

サネ前国連事務総長補佐官からメダルを受け取り、握手を交わす湯崎知事



ユニタール・グローバル・パートナー賞

国連訓練調査研究所（ユニタール、本部スイス・ジュネーブ）は13日、平和や紛争国の復興支援の功績をたたえるため、ことし創設した「ユニタール・グローバル・パートナー賞」を広島県の湯崎英彦知事に贈った。

県は、中国四国地方で初の国連機関となるユニタール広島事務所（広島市中区）を2003年に誘致。アフガニスタン復興をはじめ

湯崎知事が受賞

アフガン復興 県の支援評価

としたアジア太平洋地域の人材育成事業、事務所運営費への財政支援を続けてきた。本年度は約8200万円。

13日はピエール・サネ前国連事務総長補佐官たちが県庁を訪問し、湯崎知事にメダルを手渡した。湯崎知事は「私個人ではなく広

島の蓄積への評価。世界の平和拠点としてメッセージを発信し続けたい」と述べた。同賞には世界8カ国の官公庁幹部や有識者計12人が選ばれ、国内は湯崎知事が唯一受賞した。（加納亜弥）

14 May 2011, Chugoku Shimbun

UNITAR has awarded Governor Yuzaki with UNITAR Global Partner Award in order to praise Hiroshima Prefecture's support for peace and reconstruction from conflicts.